

令和2年度事業計画

I 活動方針

新型コロナウイルス（COVID-19）が一気に地球規模で蔓延し多くの人命と共に世界・日本を問わず経済は疲弊しつつあります。感染被害の無い岩手においても、サービス業のみならず経済・社会活動への影響は時間と共に大きくなっています。我々の環境活動においても、大きな制約となり課題が投げかけられています。この危機感の中でこそ新たな改革が進む機会となるとの意識を持って、安全を担保しつつスタッフ一丸となって、ピンチをチャンスに取り組んで参ります。

本年度の活動としては、県の委託仕様書に添うこととなりますが、取り組みの基本となる方向性は下記の6点に集約されます。

- ① 知事表明を具現化させる再生可能エネルギーへの変換支援
 - ・ ESG 投資・企業の RE100 活動・木質バイオマスの有効な活用・省エネ活動など
- ② COVID-19 感染進行中に停滞した、センタールーチン活動の新たな展開
 - ・ IT を駆使した効果的な県民サービス・提供プログラムなどの改善など
- ③ 2011 震災以降で活動できない地域への活動再開支援拡大継続
 - ・ 根浜海岸林・海浜植物再生支援・釜石地域環境懇談会・釜石東中学校・鶴住居小学校での環境講座と海浜植物再生活動参加・大槌町湧水及び生物の復元支援・気仙地域環境懇談会の充実など
- ④ 地域循環共生圏を表明した県北9市町村との連携活動
- ⑤ 第3回サステイナビリティフォーラムの開催
(将来世代の利益・フューチャーデザイン)
- ⑥ いわて SDGs カフェの継続と多様な関係先との新たな展開

II 自主事業

1. 情報提供及び会員拡大等

(1) ホームページによる情報提供と運営

環境パートナーシップいわての環境関連活動認知度を高めるとともに、地域での活動を促進することを目的に、ホームページの更新を随時行います。また参加型のホームページを運営し、会員の拡大を図ります。

(2) 会員拡大

ニューズレターの発行、リーフレット作成、活動案内のチラシ配布等によるPR

2. 環境パートナーシップいわてが実施する自主事業

(1) 着物のリメイク支援プロジェクト

- ・ 大船渡市、陸前高田市、大槌町、山田町の集会所などにて着物リメイクを指導し、製作した洋服を用いたファッションショーを予定

(2) アイーナ夜学

- ・ 毎月第3金曜日に開催、持続可能な地域社会実現のための各種提言を行う

- ・環境教育学会などの関連する学会での実績発表
 - ・SDGs の地域展開
- (3)被災地自然再生をベースにした新たな連携
- ・大槌湾海浜植物の再生
- (4)フューチャーデザインフォーラム 2020
- ・バックキャストの手法により「いわての未来」を創造する。フューチャーデザインの考え方を広げるためのフォーラムを開催します
- (5)アース王子の環境教育
- ・子どもエコサイクル「資源ごみで町を元気に！」
- (6)カーボンオフセットの推進
- ・岩手の森林資源の整備を応援
- (7)自主事業実施のための寄付募集
- ・会員獲得、寄付募集のためのチラシの作成

自主事業は、会員の皆さまから寄せられる会費、ならびに環境パートナーシップいわてを応援して下さる皆さまからのご寄付により運営されます。予算は以下の内容を予定しています。

令和2年度 自主事業予算

科目	着物リメイク支援	アイーナ夜学	被災地自然再生をベースにした新たな連携	フューチャーデザインフォーラム	アース王子の環境教育	カーボンオフセットの推進	事業広報	合計
諸謝金	40,000			50,000				90,000
印刷製本費				50,000	8,000		40,000	98,000
旅費	33,000	50,000	25,000	50,000				158,000
通信費	1,000			10,000		1,000		12,000
備品消耗品費								0
消耗品費		20,000		10,000	8,500	15,000		53,500
事務消耗品費	3,000			10,000				13,000
賃借料	10,000			50,000				60,000
支払手数料	1,500			2,000		2,000	1,000	6,500
その他	15,000		25,000	18,000	3,500			61,500
合計	103,500	70,000	50,000	250,000	20,000	18,000	41,000	552,500

Ⅲ 受託事業

1. 環境学習交流センター管理運営及び地球温暖化防止活動推進センター業務委託（岩手県環境生活部）

(1)環境学習交流センター

環境学習交流センター管理運営業務は、岩手県環境基本計画ならびに環境教育等行動計画に定められた事項を実現し、環境学習交流センターの設置目的である「県民一人一人の環境に配慮した行動を求めるとともに、県民、事業者、行政のパートナーシップの構築を進め、みんなの参加、連携と協力による環境に配慮した行動を

促進すること」を効果的かつ効率的に達成することを目的としています。以下の事業により、目的達成に向け鋭意努力を続けます。

1) 情報発信・情報収集業務

- ・環境保全団体等に係る環境関連情報収集
- ・環境情報誌の発行による県民への情報提供
- ・環境学習交流センターホームページの管理運営
- ・環境企画展の開催

2) 環境学習支援業務

- ・環境学習講座の開催
- ・環境に関する図書、視聴覚資料、パネル、実験キット等の管理、整備、貸出等
- ・出張環境学習会の開催
- ・いわてこどもエコクラブ等のネットワークの構築等
- ・訪問学習の受入れ
- ・環境学習に関する問合せ対応

3) 環境保全活動支援業務

- ・環境アドバイザーの派遣
- ・流域活動支援業務
- ・環境保全活動に関する問合せ対応
- ・環境アドバイザーの研修会の開催

4) 展示、イベントの工夫

5) いわて県民情報交流センター内の他のセンターとの調整業務

6) 環境学習広報車の管理運営業務

7) 環境学習交流センター運営協議会の開催

(2) 岩手県地球温暖化防止活動推進センター

地球温暖化対策の推進に関する法律第 38 条の規定に基づき、2050 年温室効果ガス排出量実質ゼロに向けて、省エネルギー、節電、再生可能エネルギーの導入、気候変動への適応策等の地球温暖化対策についての普及啓発や県民の実践的な取組みの推進を支援することを目的とし、鋭意努力を続けます。

1) いわてわんこ節電所普及啓発事業

- ・いわてわんこ節電所の普及啓発及び管理運営
- ・いわてわんこ節電所の改修等

2) 家庭の省エネ・節電応援事業

- ・省エネ・節電キャンペーンの実施
- ・地球温暖化を防ごう隊
- ・家庭向け省エネ診断の事例紹介

3) 地球温暖化防止活動推進員活動支援事業

- ・推進員による地球温暖化防止活動の支援
- ・推進員に対する情報提供及び活動状況の情報発信
- ・研修会・意見交換会の開催

- 4) 地球温暖化対策地域協議会活動支援事業
 - ・ 地域での普及啓発活動の実施
 - ・ 活動発表・意見交換会の開催
 - ・ 地域協議会に対する活動支援
- 5) 地球温暖化防止活動推進センター運営協議会の開催

2. いわて森のゼミナール運營業務（岩手県農林水産部）

(1) 森林学習会

森林学習会の実践を通じた指導

児童・生徒をはじめ広く県民を対象に森林・林業に対する理解を深める機会を提供するため「森林学習会」等を開催します。

児童・生徒を対象に森林・林業に関する講座や森林内で行う観察会等の開催

開催数：20 校以上、学校林活用 3 校以上

①実施形態：室内講義又は現地指導（活動内容は対象校と調整の上確定）

②開催場所：県教育事務所毎に概ね 2 カ所以上

（教育事務所：盛岡・中部・県南・沿岸南部・宮古・県北）

(2) 森の実践ゼミナール

地域の森林環境学習の自発的な取組みに対し指導・助言するとともに、地域住民自らが実践するための「森林環境学習地域プラン」を策定します。

① 実施箇所：2 地域以上

② 森の実践ゼミナールの実施

- ・ ファシリテーション等研修の実施（集合研修回数：2 回以上）
- ・ 森林環境学習への取組み検討会（勉強会）の実施（1 カ所 3 回以上）
- ・ 情報交換会の実施
- ・ 自主的な活動計画を策定できるよう、検討会等に参加しながら「森林環境学習地域プラン」の策定を支援します。

3. プラチナ社会推進活動（プラチナ構想ネットワーク）

岩手県におけるプラチナ社会推進活動として、地域循環共生圏構想の具体化に向け関係機関との連携を強めるため市町村の訪問を行います。また、SDGs の地方からの発信、バックキャストिंगの手法による岩手の未来社会を創造するためフォーラムの開催を企画、推進します。

IV 補助事業

1. 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（地域における地球温暖化防止活動促進事業）（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）

- (1) 地球温暖化対策等（COOL CHOICE 含む）についての広報・啓発活動
- (2) 地域地球温暖化防止活動推進員や民間団体の活動支援

- (3) 日常生活に関する温室効果ガス排出抑制措置等についての相談対応、助言
- (4) 地域の温室効果ガス排出に関する実態調査、情報収集・分析、成果の発信
- (5) 指定自治体への施策協力

2. 海岸林再生（緑の募金）

震災から9年が経過し釜石市根浜地区の復興が進められています。地域住民とNPO法人および地元自治体が連携し、被災した海岸林の再生活動が行われています。地元で採れた種子から、苗木や海浜植物の苗を育成し、植栽する事業を地元の皆さんと、緑の募金のご支援をいただき実施します。市民の憩いの場となる海岸防災林の再生につなげていきます。

3. 省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業（経済産業省）

地域における中小企業等の省エネルギーに係る相談窓口となり、省エネルギーに係る課題を有する中小企業等を掘り起します。地域の専門家と連携して、省エネルギー診断等による現状把握をきっかけとした、省エネ取組のPDCAの各段階における支援を経済産業省の補助を得て行います。

V 管理運営

環境パートナーシップいわてが行う事業の充実を図り、活動を活発化させ、全県規模の環境団体として信頼性を高め、提案型の事業を増やし団体の自立に向けた活動を展開します。この推進を図るため以下の諸会議を実施します。

1. 第17回通常総会 令和2年6月25日

- 第1号議案 令和元年度事業報告
- 第2号議案 令和元年度活動決算報告
- 第3号議案 令和2年度事業計画
- 第4号議案 令和2年度活動予算
- 第5号議案 役員改選

2. 理事会

- ・事業活動、運営方針協議のため年3回程度の開催を予定

3. 監査

- ・事業活動、運営状況監査のため年2回程度の開催を予定

4. 諸会議

- ・マネジメント・ガバナンス委員会
- 総会、理事会、事業活動、運営のために適宜開催